リモック管理ツールを 作ってみた

ふじさわ

自己紹介

- ・ ハンドル: ふじさわ
- プログラマで、今年からProduct Manager見習い。
- メール: yoshiharu.fujisawa@gmail.com
- twitter: yfujisawa

Q: ワイヤーフレーム、どうやって作っていますか?

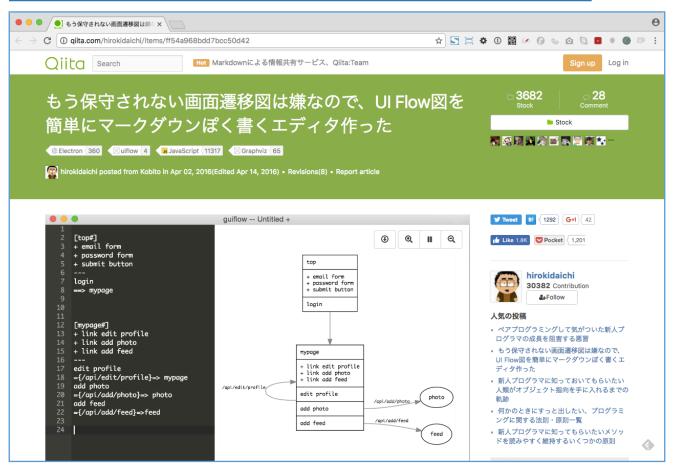
- How
 - Word
 - Excel
 - PowerPoint
 - Cacoo
 - Balsamiq
 - Prott
- Who
 - ディレクター? UI/UXデザイナ? PM?
- What
 - ワイヤーフレーム+見た目+仕様+…と膨らみがち

既存のワイヤフレームツールへの不満

- そもそも作るのが大変
 - レイアウトにこだわってしまう
 - 何でもできてしまう(5W1Hのどこまで書くか?)
- 新規作成、または単一の変更点を記載するのは得意だが、連続した変更点を記述しにくい
 - 変更点を記述したファイルがたくさんできる
 - メンテするのが大変、メンテされない
 - 作って終わりになりやすい
 - 結果、画面仕様書としては使えない
- バイナリフォーマットである
 - 検索できない
 - バージョン管理できない
 - コラボレーションしにくい(デザイナしかファイルを開けない だって?)

uiflow

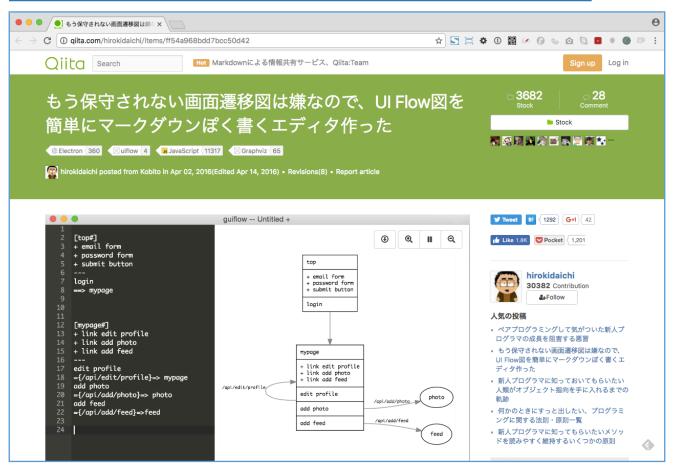
http://qiita.com/hirokidaichi/items/ff54a968bdd7bcc50d42



- 簡単に記述できる
- テキストで記述できる
- やれることが制限されている(いい意味で)

uiflow

http://qiita.com/hirokidaichi/items/ff54a968bdd7bcc50d42



- 自分の環境で動かなかった
- モックも自動生成できるはず
- デザインフェーズで画面イメージを添付できればbetter?

uimockを作ってみた

- コマンドライン + Webインタフェース
- テキストを入力すれば、(1つ以上の)静的HTMLファイルを出力
- 静的HTMLに画像ファイルを表示可能
- ワイヤーフレームをPNG画像として生成

→デモ

https://h.pikapika.to/uimock/NANQpNT6JFfOQMhngLZO

uimockを作ってみた

メリット

- 低コストで作れる
- 誰でも作れる(スケッチのように)
- 見える化
- ワイヤーフレーム・画面仕様がメンテナンスできる
- プロトタイピングみたいなことができる
- 検索できる・バージョン管理できる
- (バージョンを辿って)後から仕様を確認できる

デメリット

- 動くけど、、、
 - もっと付け足せる機能がありそう
 - サービスの継続性リスク(片手間で作ったので・・・)
 - 見た目・UIが悪い

まだまだ、改善点が多数ですので、直していきます。ご意見はお気軽にお願いします!